

New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.8
2011.9



病院の理念

私たちは、安全で質の高い、思いやりのある医療を提供するとともに、豊かな人間性を備えた有能な医療人の育成に努めます

病院の基本方針

- 1.患者様を尊重した医療
 - ・温かく思いやりのある医療を提供し、医療倫理の向上をめざします。
- 2.高度医療の提供
 - ・医学、歯学の専門診療科が協力し、総合的で高度な医療を提供します。
- 3.地域医療への貢献
 - ・地域の基幹医療施設として、病診連携の充実を図ります。
- 4.痛みのわかる医療人の育成
 - ・人間性豊かで有能な医療人の育成に努めます。

南三陸町の災害支援活動に参加して

歯科衛生士部 上村吏絵

去る7月3日から11日まで社団法人日本歯科医師会から東日本大震災の被災地への派遣要請を受け、宮城県南三陸町にて歯科治療や口腔ケアなどの医療支援活動を行いました。

福岡歯科大学チーム（歯科医師1名、歯科衛生士3名の計4名）は現地のコーディネーターの歯科衛生士と共に避難所、仮設住宅、施設などを訪問させて頂きました。私達が初めて南三陸町に足を踏み入れたときは、瓦礫の山があちこちにあり、映画やテレビで見る戦場のようで、これは現実の風景なのか、もしかして巨大なジオラマではないのかと自分の目を疑う程の光景でした。

今回、現地でお世話になった歯科医師や歯科衛生士も被災されていて御自宅も無くされ大変な苦勞をされていました。

患者様の中には、身の回りのものを持ってくる余裕もなく着の身着のまま命からがら逃げた来られ入れ歯も津波に流された方も数名いらっしゃいました。また、ライフラインの復旧も遅く、私達が現地に入った時は水道が使えない地区もありました。そういった場所での口腔ケアは、無論入れ歯は洗えず口腔内用の洗浄ティッシュを使用しました。現地コーディネーターの方や地元の人たちの話では、南三陸町はとてものどかな漁業の盛んな町だったと聞きました。そんなどかな素朴な町が一瞬で破壊され、今まで築き上げてきた生活も津波で全て流された方達に私自身どのように接するか難しく、どのように声を掛けてよいのかとも慎重になりました。しかし、私には医療救護という使命がありましたので歯科衛生士として少しでもお役に立てたらと思う一心で気持ちを切り替え現地の活動を行ってまいりました。活動の中で私自身身をつけたのは、こちら

が硬い表情だと患者様は心を開いて下さいませんので、笑顔で接する事を心掛けました。同じチームのスタッフを見ていると、やはり笑顔での診療を心掛けているようでした。福岡歯科大学チームが続けていった笑顔での診療活動は、患者様の心を解す事に繋がったようで、またそれが私たちの活動の糧にもなっていました。

今回、被災地へ行かせて頂き、連携の重要性、現地のコーディネーターの役割の大きさ、また情報の錯綜による混乱等、多くの事を感じ経験致しました。この経験を活かして災害時の医療支援に、私自身また関わりたいと思います。この度の支援活動で歯科衛生士としての災害支援を強く意識するようになりました。個人的ですが、私の歯科衛生士としての今後の活動に大きな意味を持つてくると思います。

最後になりましたが、新聞報道等を見ますと今も被災地の皆様は、不便な生活を余儀なくされているようです。このような日々が早く終わり、皆様が一日でも早く笑顔で過ごせるようになることを心より願います。



私たちは、患者中心の医療を提

サービスマナー向上委員会

サービス・マナー向上委員会 小島 寛

本院は、思いやりのある医療を理念として掲げています。そのため、一人ひとりの職員は接遇、職業倫理、患者権利の尊重など、患者中心の医療に必要なことをきちんと果たしていくよう心がけています。サービス・マナー向上委員会はこれを日常的に検証し、推進していく役割を担っています。

病院玄関と病棟にご意見箱が置かれているのをご存じでしょうか。毎日、担当者が投書に目を通し、委員会において至らなかった点や改善を要する事を検証して医療サービスの向上に役立てています。このほか、待ち時間調査や患者満足度調査も定期的に行っています。これからもお寄せいただいた貴重なご意見を参考に、本院の医療サービスが継続的に向上していくよう努力していきます。また、感謝やお褒めの言葉は本当に励みになりますし、もっと喜んでいただこうという気持ちも膨らんでいきます。これからも病院および職員への叱咤激励や応援の言葉をいただければ幸いです。

種々の相談に対応するために、医療相談室を設置しています。必要なときは、病院1階受付にてお申し込みください。



病院長の院内ラウンド

病診連携室

室長 廣藤 卓雄

福岡歯科大学医科歯科総合病院では、地域開業医院・歯科医院、病院・病院歯科あるいは介護老人施設との病診連携を積極的に推進いたしております。病診連携室におきましては、ご紹介患者の診療、専門性の高い疾患の診断や治療のご相談、病院が備えている各種医療・検査機器のご利用など、高度先進医療と地域医療の橋渡しを行い、紹介患者様の円滑な受け入れと地域医療機関と密接に連携した患者様のスムーズな退院と在宅診療を支援しています。また、歯科の夜間・休日の急患の受け入れや訪問歯科診療など各種医療サービスを積極的に支援しております。



施設への訪問歯科診療



病診連携室による退院相談

栄養サポートチーム(Nutrition Support Team ; NST)

NST チームリーダー 外科 倉持 均

NSTとは『栄養サポートチーム』のことで、栄養管理をする医師・歯科医師だけではなく、その状態を把握している看護師、食事の摂取量や必要量を評価し調整して提供する管理栄養士、薬の管理をする薬剤師など、各専門のスタッフ達がそれぞれの知識や技術を出し合い、たとえば低栄養など栄養管理が必要な患者さんにとって、一番良い方法で栄養支援をするチームのことで、

NSTの役割

- 栄養アセスメントを行い、栄養管理が必要かどうかを判定する。
- 適切な栄養管理が行われているかどうかをチェックする。
- もっともふさわしい栄養管理法を、指導し提言する。
- 栄養管理に伴う合併症の予防・早期発見・治療を行う。
- 早期発見や社会復帰を助け、生活の質を向上させる。

当院でもこのNSTを組織し、栄養支援に取り組んでいます。今後は、現在行っているこれらの栄養支援に加え、口腔医学の専門病院として嚥下チームを立ち上げ、誤嚥性肺炎を予防し、食事を安全においしく食べることができるよう、口腔ケア（口腔清掃および口腔機能回復）や、嚥下訓練を積極的に行っていく予定です。



管理栄養士による栄養指導



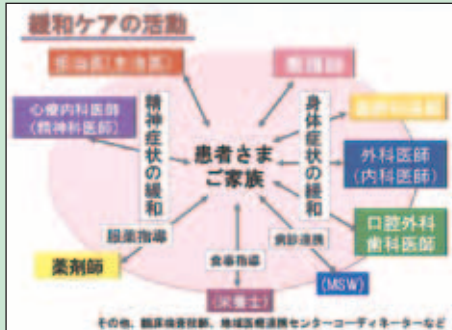
嚥下訓練の様子

供するために活動しています。

緩和ケアチーム

緩和ケア チームリーダー 豊村 研吾

緩和ケアの業務



“がん”を患われる方が増えており、現在、日本において約3人に一人が“がん”で亡くなっています。“がん”の患者さまは“がん”自体の症状とともに、さまざまな痛みや倦怠感などの身体症状や、落ち込みや不安などの精神症状を経験されます。緩和ケアでは、このような身体や心の苦痛を和らげるために医療を行っています。また最近では、患者さまに“がん”と闘う元気を出していただけるよう、治療早期からの緩和ケアの関わりも求められています。私どもの病院においても、平成19年に緩和ケアチームが発足しており、一般病棟に入院された“がん”の患者さまに対して、医師、歯科医師、薬剤師ならびに看護師によるチームにて緩和ケアを行っています。また、ご家族へのサポートとして、リーフレットも作成しています。チーム一同、「暖かく思いやりのある緩和ケア」を目指しています。

緩和ケアメンバー

福岡歯科大学医科歯科総合病院
緩和ケアチーム メンバー

外科系医師 3名
(外科、麻酔科、口腔外科)

内科系医師 1名
(心療内科)

看護師 3名
薬剤師 1名

※ いずれも兼任スタッフ

緩和ケアチーム カンファレンス



ご家族サポートのためのリーフレット



「健康まるごと福岡学園」を開催します



福岡学園では、10月22日(土)、23日(日)の2日間、学園祭「田の歯科祭」に併せて、「歯科無料相談」、「医科ミニ講座」、「からだの科学展」、「三大学合同シンポジウム」、短大企画「口から始める介護予防」、「介護施設見学・介護無料相談」、等を行うとともに、地域の方にもご参加いただいて「健康まるごと福岡学園」を開催します。



盛りだくさんの内容で皆様のご来場をお待ちしています。

中村学園大学 福岡大学 福岡歯科大学

第7回 3大学合同シンポジウム
子どもの食と健康

2011年10月23日 13:30~ 福岡歯科大学 本館9階 901講義室

第1部 各大学講師による講演

- 「関にやさしい子どもの食習慣」 三成 由美 (中村学園大学児童福祉学部 教授)
- 「子どもの食べものの好き嫌い」 森島 直美 (福岡大学医学部小児科学 教授)
- 「良く噛んで作る健康な心と体」 尾崎 正雄 (福岡歯科大学歯学部口腔科学分野 教授)

第2部 公開討論 (来場者と講師との質疑応答)

福岡歯科大学 企画課

TEL 092-831-0411 (FAX) 092-831-3676
E-mail: hikaku@p.hosei.ac.jp
URL: http://www.hosei.ac.jp/~hosei/kyokai/

申し込み方法
・お申し込みは、お電話、おメール、お申し込み書にて
・お申し込みは、お申し込み書にて
・お申し込みは、お申し込み書にて

後 援 : 福岡市教育委員会

患者様の権利

- 1 だれもが個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- 2 患者様には、病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 患者様には、十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- 4 患者様には、診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- 5 患者様には、ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

患者様へのお願い

- 1 良質な医療の提供をうけるためには、患者様がご自身の健康に関する情報を正確に提供してください。
- 2 納得のいく医療の提供を受けるためには、患者様が医療に関する情報と説明について十分理解できるまで質問してください。
- 3 すべての患者様が等しく適切な医療を受けるために、患者様には他の患者様や病院職員に支障を与えないよう配慮してください。

交通のご案内



編集後記

東北地方を襲った大震災から半年。地震や津波の被害にあわせ、原発の被害、食や健康に対する不安を抱えながら初秋の季節を迎えております。被災地の復興や被災された方々の生活が落ち着くまでどれだけの時間が必要なのか計り知れませんが、被災地から遠く離れた福岡でも節電を始め、各人の少しの我慢が大きな支援につながるという思いを大切に日々の生活を送りたいと思います。

今回は、患者中心の医療を提供するために活動しているチームの紹介、そして宮城県での災害支援活動の様子を報告させていただきました。様々な経験を通し改めてどんな時でも相手の身になって行動する「思いやりの心」の大切さ実感しております。今後もより良い病院を目指し教職員一同力をあわせ頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

サービス・マナー向上委員会 安河内

診療時間

平日：9:00～18:00
土曜日：9:00～13:00

受付時間

平日：8:30～17:00
土曜日：8:30～11:30

休診日

日曜日・祝日・年末年始

入院患者様への面会時間

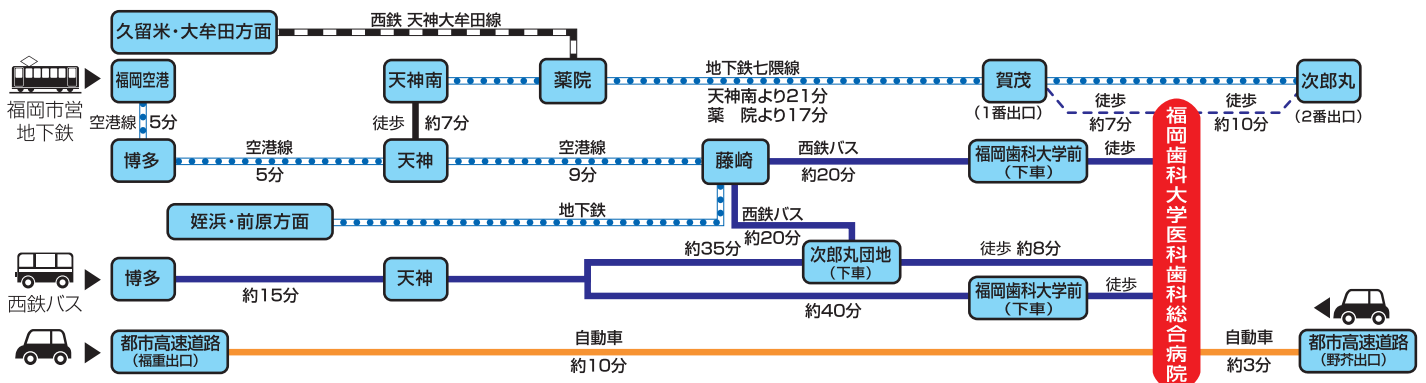
平日：13:00～20:00
休日：10:00～20:00



大駐車場完備(150台)

●広い駐車場なので、待ち時間がなく駐車できます。ご利用下さい。

交通のご案内(主要な経路)



福岡歯科大学医科歯科総合病院 〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号
ホームページアドレス <http://www.fdcnet.ac.jp/hos/>

お問い合わせは

(092)801-0411(代)

FAX

(092)801-0459

急患の場合は

(092)801-0411(代)

ご予約の変更や各診療科へのお問い合わせは(092)801-0411(代)にダイヤルし、次の内線番号を教えてください。

総合歯科	127	口腔顔面美容医療センター	277	耳鼻咽喉科	140
口臭クリニック	127	スポーツ歯科	243	眼科	210
高齢者歯科	127	矯正歯科	344	形成外科・美容外科	211
訪問歯科	347	小児歯科	242	口腔顔面美容医療センター	211
保存(むし歯)・歯周病科	278	障害者歯科	223	麻酔科・歯科麻酔科	246
補綴(入れ歯)科	289	内科・脳血管・循環器・腎臓・糖尿病	203	(ペインクリニック)	246
口腔インプラント科	277	外科・消化器・腫瘍・乳腺・肛門	205	放射線診断科	209
口腔外科	243	心療内科	137	病棟	251